

又造は全地主を代表して組合を潰すと露骨してゐる事に對し滿堂の喝采を續けてゐる。二月十一日は農民組合として初めて建國祭大行進を行つた。次に昨秋の大會にて決議の立練萬石使用絶對反對に對し小作米に之を使用せずと云ふ事に運動をなした。飯小一箇年差押反對にも各關係官廳に運動し議會でも三箇月は差押出來ない様な機運にある。決議したる正しい意見が中央でも認められると云ふ事は嬉ましい。全國農民運動を代表する浮羽の責任は重大である尙一層努力せよ。

8、各種委員の任命（議長指名）

- 宣言起草委員 山崎林三郎（長）外七名
- 役員銓衡委員 宮崎庄太郎（長）外六名
- 建議案起草委員 古賀徳太郎（長）外七名

- 資格審査委員 佐藤重雄（長）外七名

十分間休息

9、祝詞祝電披露

- 祝詞 九州同盟會副會長 城戸 雄

九州に農民運動が起ると同時に大正十三年三月八日この浮羽郡に來て過去十一箇年間運動を續けて來た。小供を育てると同様組合を育てるにも目的がある。吾々農民の目的を達成させねばならぬ。今年に農會、縣會の改選あり、縣會の小手調である農會の選挙には多數の組合關係者を送らねばならぬ。年寄つて身は枯れても努力する諸君も自分で農村問題を解決する様に努力せねばならぬ。幹部と共同一致して生活擁護に邁進せよ。

農道會福岡縣聯合會長 鹽軍大佐 梶原 景 敏